

もくじ

- ・ えんとつそうじと ひつじかい

えんとつそうじ
と
ひつじかい

げんさく： アンデルセンどうわ

イラスト： さくらい みゆき

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

ここは、とある いえの こどもべやです。
 このへやには、こどもの おもちゃが
 たくさん ありました。
 ふかふかの めいぐるみや、きの にんぎょう、
 ピエロがとびだす びっくりばこなど。

おもちゃたちは、ひるま にんげんたちが
 おきているうちは、
 みんな じっとしていましたが、よるになり、
 にんげんたちが ねむりにつくと、
 それぞれ うごきだし、おしゃべりをしたり、
 うたをうたったりと、
 たのしく すごしていました。

「やあマリー、こんにちは！」

「こんにちは、ロラン。ごきげんいかが？」

ひつじかいの おんなのこの にんぎょうに
 あいさつをしたのは、えんとつそうじの
 かつこうをした、おとこのこの にんぎょうでした。
 えんとつそうじの『ロラン』と、
 ひつじかいの『マリー』は、おたがいに
 こいをしていました。



さて、この ロランとマリーが たのしそうに
はなしている すがたを、
とおくから みつめている おとこが いました。
かれは、このへやの おもちゃたちから
『ヤギしょうぐん』と よばれている、
とだなに ほられた きの ちょうこくでした。

「ロランめ、きたならしい えんとつそうじの
くせに、マリーと なれなれしくしおって・・・」

じつは ヤギしょうぐんも、
マリーのことが すきだったのです。

マリーには、もうひとり、
なかのいい にんぎょうが いました。
みんなから『グランパ』と よばれている、
くびのぶぶんが バネになっている、
くびふりにんぎょうの おじいさんでした。
マリーは グランパに、いろいろなことを
そうだんしていました。

そのひも マリーは、グランパのもとへ
いきました。

